

令和8年度

事業計画書

社会福祉法人 あすなる会

石津川保育園

1. 令和8年度に向けて

育児休業制度の充実、少子化の影響もあり、令和8年度の入園児数は例年より少ない状況である。経営の面では厳しいが『一人ひとりの子ども達や保護者としっかり関われる』という風に捉え、丁寧な保育をしていきたいと思う。

また子どもの育ちも年々幼いように感じる。インターネットが普及し、家に帰るとずっとゲームやYouTubeなどの動画を見ている子が乳児も含めて多い。落ち着きがない。人の話が聞けない。まわりが見れない…など気になる子も多い。特性なのか環境なのかの見極めに非常に難しいところである。どのように保育を進めていけばよいのか悩むことも多い。職員の面談を通して、一人ひとりの職員が子どもの為に一生懸命、保育をし、どうしてあげたらいいかを必死に考えてくれていた。もっと学びたいという声もあった。個々で悩みを抱え込むのではなく、みんなでその悩みを共有し、意見を出し合う場を作りたいと思う。本園はありがたいことに勤続年数が長い職員がたくさんいる。長年続けてきた石津川保育園の保育の良いところを知っている職員が多くいる。本園の方針、本園の保育をもう一度見直して、見通しをもった保育ができるようにこの1年で職員みんなで勉強をしていきたいと思う。そして子ども達にいろいろな経験を通して、『考える力』、『できることへの自信』、『思いやりの気持ち』、『生きる力』を身につけてもらいたいと思う。それと同時に保育園任せにならず、保護者にも子育てに積極的に楽しんでもらえるような情報提供や企画等をして保護者支援も行っていきたいと思う。

2. 教育・保育理念

・一人ひとりの子どもを大切に、「感謝の気持ち」「相手を思いやる心」をもつ子どもに育てる

・保護者に信頼される温かな支援を心掛け、また「社会貢献している女性の就労」への支援も積極的に行う

・地域、家庭との協力をもとに「地域の子育て」の支援の充実を図る

・上記を実現するために、職員は豊かな愛情を持って接し、知識の習得と技術の向上、さらには自らの人間的な成長に努める

3. 教育・保育方針

・一人ひとりを大切にし、大人に可愛がられ友達との関わりの中で、心地よい生活ができるようにする

・保護者の気持ちを理解し、信頼関係を築き、連携を深めていく

・地域社会の人々と交流を深め、保育ニーズを受け入れ、在宅子育てを行う

4. 教育・保育目標

- ・健康な心と体をつくる
- ・保育教諭や友達との生活を楽しむ
- ・豊かな表現力とことばを身につける
- ・好きな遊びを十分にする
- ・豊かな感性と好奇心を育てる
- ・いろいろな人と関わり、思いやりをもつ

5. 保育内容

0歳児	<ul style="list-style-type: none">・一人ひとりの生活リズムを大切にしながら、子どもが安心できる環境をつくる・五感を刺激できる環境を整え、見る、聞く、触るなどの経験を促す・安心して自己表現ができる環境のもとで保育者との関わりを通して、信頼関係や愛着関係を築く・個人差に配慮しつつ、歩行や発語への興味を育てていく
1歳児	<ul style="list-style-type: none">・安心できる環境のもとで、保育者と信頼関係を育み、自分でやってみようという気持ちをもつ・様々な経験を通して、身の回りの事に興味を持ち、探索活動を楽しむ
2歳児	<ul style="list-style-type: none">・安心できる保育者との信頼関係のもとで食事、排泄、着脱など基本的な生活習慣を身につける・園生活の中の様々な経験を通して、人やものへの関心を広げていく
3歳児	<ul style="list-style-type: none">・生活の流れに見通しを持ち、身の回りの事も自分でしようとする・保育者や友達との関わりの中で集団生活での決まりを知ったり、自分の気持ちを表現できるようになる
4歳児	<ul style="list-style-type: none">・日常生活に必要な習慣や態度を身につける中で、集団生活に慣れ、身近な社会や自然の出来事に興味や関心をもち、見たり、触れたりする・自分の思いを表現したり、相手の思いに気づいたりしながら友達と一緒に遊ぶ
5歳児	<ul style="list-style-type: none">・集団生活の中でいろいろな遊びを活発に行い、基本的な生活や態度を身につける・自然や身近な事象に興味や関心をもち、豊かな心情や知的好奇心を高める・友達同士の関わり合いを深め、意欲的・創造的に遊びや活動に取り組み、充実感を味わう

6. 保育活動

① 保育の運営

施設名 社会福祉法人あすなろ会 幼保連携型認定こども園 石津川保育園
所在地 堺市西区浜寺石津町東3丁6-25
定員 120名（生後3か月から就学前まで）

② 開園時間

開園 月～金曜日 午前7時から午後7時まで
土曜日 午前7時から午後6時半まで
休園 日曜日・祝日・年末年始（12/30～翌年1/4まで）

③ 職員配置（2026年4月1日予定）

- ・常勤職員：10名（園長含む）
- ・パートタイム職員（派遣・事務・看護師含む）：14名
- ・シルバー：3名（警備・清掃）
- ・嘱託医：2名（歯科・内科）
- ・薬剤師：1名

7. 保護者支援

- ・個人懇談（年2回…幼児）（乳児は希望者）
※状況に応じて定期的に個別に対応している
- ・連絡ノートによるやりとりを通して、信頼関係を築く
- ・送迎時に子どもの様子を共有し、子どもの成長を共に喜び合える関係づくり
- ・保育参加（6・7月/10・11月）
- ・『おうちえん』にて日々の保育を掲載

8. 縦割り保育

『温かい家庭的な保育』と考えたときに、子どもが同年齢でいるより、兄弟のように異年齢でいる方が自然であるという考えから昭和62年4月より縦割り保育を実践している。荷物や着替えを置くロッカーを異年齢のペアで使ったり、散歩では異年齢で手をつなぐなど環境を工夫することで自然と年上児が年下児の世話をしたり、年下児が甘える姿がみられる。年上児が根気よく関わる姿や頑張る姿をしっかりと認め、自信につなげたり、年下児は「こんな風になりたい」と年上児に憧れを持てるような雰囲気作りをしていきたいと思う。また縦割り保育は3クラスとなるのでしっかりとクラス担任と保育の方向性を決め、連携しながら3クラスで行っていきたい。

9. 個別支援

支援児やグレーゾーンと呼ばれる園児が増えてきている。

就学を見据えて早めの支援、療育につなげていくためにも保護者との関係性を日々築くように心がける。4・5歳発達相談やもず園の並行通園などは締め切りもあるため、時期を見逃さないように支援をしていくようにしたい。

また、職員自身も『気になる子への支援の仕方』を研修等で学ぶ機会をもったり、職員間でケース会議を開き、みんなで関わっていく体制作りをしていきたい。

10. 保健衛生

- ・内科健診(年2回)・歯科検診(年1回)
- ・聴力検査・視力検査・尿検査(幼児クラスのみ)
- ・職員検便(月1回)(給食配膳職員のみ月2回)
- ・職員健診(年2回)

11. 防災安全

- ・火災・地震・津波を想定した訓練を月1回実施
- ・地域・小学校・他園との合同避難訓練を年1回実施
- ・不審者侵入を想定した訓練を年1回実施
- ・防災デーを行い、災害について学ぶ日を設けている(年1回)

※訓練後は職員間で意見を出し合い、今後の訓練のマニュアル作りをしていく

12. 給食

米や原材料が高騰する中、子ども達に美味しく、栄養のある給食を提供するのが難しくなってきました。でも毎月行われる給食会議などでメニューの提案や見直しなど意見をしっかり出し合い、子ども達が満足できるように工夫をしていきたいと思う。また、子どもが口に入れるものなので食材にはこだわり、『野菜』を多く取り入れたり、『ニンニク』をスープに入れるなどし、新陳代謝の促進や強い体づくりに努めていく。

近年、子どもの咀嚼力の低下や誤嚥事故がニュースで取り上げられることが多くなった。そのため本園ではプチトマトや餅など誤嚥につながるものの提供は取りやめることとした。やみくもに何でも止めるのではなく、昆布や小魚など咀嚼をしっかりとできるものは職員間で気をつけながら提供していく。

アレルギー児に関しては、病院にて医師の意見書を年1回提出してもらい、看護師・栄養士・調理主任・保護者とでアレルギーの確認を行う。アレルギー児の保護者には個別に

メニューの成分表を毎月渡している。調理も栄養士が作成するメニュー・成分表に基づいて給食の提供を行うようにしている。配膳では調理への人数報告ではアレルギー児の出欠を分かりやすく記入したり、トレイの色を変えたり、職員間で声に出しての確認を行っている。

また食育の日を設けて毎月19日は伝統料理や世界の料理に触れる日にしている。園庭の畑を利用して幼児クラスではジャガイモ・ピーマン・大根など1年を通して菜園を行っていく。

13. 地域との関わり

- ① 園庭開放…月1回、園庭やベランダ、お遊戯室を開放し、地域の未就園児とその保護者に来てもらっている。園見学をしたり、子育ての相談にのり、子育ての孤立化を防ぐようにする。保育園入園につなげたい。
- ② 地域交流会…地域の公民館で行われているいきいきサロンに年1回参加（年長児）。歌やダンス、ふれあい遊びを地域の高齢者と一緒に行う。
- ③ 敬老交流会…4、5歳児の祖父母を対象に保育園に来ていただき、歌、ふれあい遊びなどをして楽しむ。
- ④ 公民館…年3回ほど、地域の公民館に保育教諭が行き、にこにこ広場に來られる親子との交流や育児相談、出前保育を行う。本園の園庭開放や園見学につなげていく。
- ⑤ 一時保育サービス…保護者の就労やリフレッシュ等で家庭での保育が困難になる場合は週3まで利用可能。利用前には園にて面接を行う。子育てにストレスを感じてしまう家庭も多くみられるので、面接時には形式にとらわれずにじっくり話を聞き、安心して利用してもらえるように心がける。それと同時に気になるご家庭には専門機関につなげ、連携が取れるようにしていく。一時保育を利用することで本園の保育を知ってもらい、入園につながるようにしていきたい。
- ⑥ 乳児家庭全戸訪問事業…生後4か月までの赤ちゃんがいる家庭に保育士が子育てに関する情報提供や子育てに関する相談を行う。園庭開放や園見学につなげていく。
- ⑦ 合同災害訓練…浜寺石津小学校・浜寺石津こども園・浜寺石津校区の地域の方と年1回、ライフまで避難。
- ⑧ 苦情解決事業…苦情解決の体制を整え、保護者・近隣住民の方からの苦情の適切な解決を図る。また苦情内容や解決策を園の掲示板及びホームページにも掲載する。日々の小さい苦情などもノートに書き留め、改善を図っていき、地域にとっても安心できる保育園にしていきたい。

14. 年間会議予定

- ・乳児会議・幼児会議（月1回）
- ・職員会議（月1回）
- ・運営会議（月1回）
- ・給食会議（月1回）
- ・リーダー会議（月1回）

15. 職員育成

- ・園内研修（年2回）…テーマを決めて勉強会を開催したい。
- ・外部研修（一人1回）
- ・園長との面談（年1回）

令和8年度 衛生・安全計画

月	計画	衛生 ねらい	配慮	月	計画	安全 ねらい	配慮
4月	<ul style="list-style-type: none"> 内科検診 頭じらみ検査 爪検査(年間) 玩具消毒(年間) 	<ul style="list-style-type: none"> 5月よりスイミング開始の為、4、5歳児検査を行う。 ひっかき傷や爪が割れて怪我がないようにする。 園児への感染症を防ぐため、玩具の消毒を行う。 (特に乳児は適宜行う。) 	<ul style="list-style-type: none"> 異常がある園児には看護師より個別に保護者にお伝えする。 頭じらみがある園児には看護師より個別に保護者にお伝えする。 爪が長い園児には、保護者に爪を切ってもらおう(担任、お帳面記載など) 	4月	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練(火災) 出火場所:1階調理室 安全チェック(毎月) 日よけ設置(園庭、2階ベランダ) 蚊よけ(園外) ※10月まで 	<ul style="list-style-type: none"> 降園児や在園児がいる中で、職員が冷静に集め、点呼を行う。 職員間での連携を行う。 お迎えに来た保護者にも参加してもらおう。 室内や園庭、ベランダの遊具の安全性を調べ、園児への安全をする。 (特に室内の危険性を伴う箇所がある時は担任間で話し合い、危険性をなくす。) 園児への暑さや紫外線への防止対策。 月1or2回程度、保育園周辺のマスマスに蚊よけの薬を入れて、蚊の発生を防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内ではトイレ、園庭では死角になるような所も確認を行う。初期消火を行う。 風年輪児で温存するため、点呼に気をつける。 事前にホワイトボードにお知らせを貼り出す。 危険性が生じるときは、ただちに取り除いたり直したりする。 暑い時は、風通しの良い所で過ごしたり、水分補給を行ったりする。
5月	<ul style="list-style-type: none"> 扇風機、エアコン清掃(5月～3月ころまで) 菌科検診 	<ul style="list-style-type: none"> 室内の環境美化 安全性への点検も行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 喘息の持病を持っている園児やハウスダストなどへの配慮。 異常がある園児には看護師より個別に保護者にお伝えする。 	5月	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練(火災) 出火場所:2階調乳室 水分補給(9月末まで) (ボカエリスエスエット補給) 交通安全教室(幼児) シャワー、水遊び(6月～9月中旬まで) 避難訓練(地震→火災) 出火場所:1階調理室 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での入教把握・点呼の確認 落ち着いて避難誘導する。(平日と違うので) 子どもの動線に気をつける。 初期消火を行う。 朝、夕方に水分補給を行う。 静と動の時間を入れる。 朝、夕の強診をしっかりと行う。看護師との連携。 散歩時、交通ルールや危険性を園児に伝える。 子どもの健康チェック(視診)を行う。 2名以上の職員の配置。笛の持参。 乳児、年少児のお着替えの仕方・補助。 保護者への準備物のお知らせ。 動揺する園児への対応。出入り口を開ける。 物が落ちてくる所に近寄らない。(常に整理) 0、1歳児への避難誘導のヘルプ。 バギーや避難車の用意。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での入教把握・点呼の確認 落ち着いて避難誘導する。(平日と違うので) 子どもの動線に気をつける。 初期消火を行う。 朝、夕方に水分補給を行う。 静と動の時間を入れる。 朝、夕の強診をしっかりと行う。看護師との連携。 散歩時、交通ルールや危険性を園児に伝える。 子どもの健康チェック(視診)を行う。 2名以上の職員の配置。笛の持参。 乳児、年少児のお着替えの仕方・補助。 保護者への準備物のお知らせ。 動揺する園児への対応。出入り口を開ける。 物が落ちてくる所に近寄らない。(常に整理) 0、1歳児への避難誘導のヘルプ。 バギーや避難車の用意。
6月	<ul style="list-style-type: none"> 頭じらみ、皮膚状態 	<ul style="list-style-type: none"> 7月より水遊びが始まるので全園児に検査を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 頭じらみ・皮膚に異常がある園児には保護者にお伝えする。 	6月	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び (※8月末まで) 水分補給 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室(幼児) シャワー、水遊び(6月～9月中旬まで) 避難訓練(地震→火災) 出火場所:1階調理室 水遊び(※8月末まで) 水分補給 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室(幼児) シャワー、水遊び(6月～9月中旬まで) 避難訓練(地震→火災) 出火場所:1階調理室 水遊び(※8月末まで) 水分補給
7月				7月	<ul style="list-style-type: none"> AED訓練(6月～8月) (園内研修) 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の間に水分補給を行う。 寝る時や活動中は適宜にエアコンを入れる。 熱中症を防ぐため、体温調節を行う。 職員の役割分担や流れを学ぶ。 心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶ。 心臓に救える。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児ひとりひとりの体調を把握する。 室内遊びでもこまめに水分補給を行う。 室内の気温、湿度など常に気をつける。 一人ひとりが身に着くように一つずつ丁寧に教える。

令和8年度 衛生・安全計画

月	衛生		配慮	月	安全		
	計画	ねらい			計画	ねらい	
7月				7月	<ul style="list-style-type: none"> 取よけ対策（園内） （※11月上旬まで） 台風、大雨対策 （10月まで） 防災デー 避難訓練（地震・火災→訓練） 	<ul style="list-style-type: none"> 園内における蚊への対処を行う。 台風・大雨が来る前に事前に安全確認をする。 災害について体験し、学ぶ。 災害用の靴や帽子を被り、避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 登園前と降園後に葉を散布する。 台風で飛ばされそうな物は事前に固定、園内に入れる。 保護者への一斉メールへの連絡。
8月	<ul style="list-style-type: none"> 各部屋清掃 	<ul style="list-style-type: none"> お盆保育中に机や椅子など清掃する。 （※普段できないような所を行う。） 		8月	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練（火災） （※防災の日） 出火場所：2階講乳室 災害バッグの確認 非常食の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 園児を安全に迅速に避難誘導する。 戦争と平和について考える。 必要、不必要が精査し、整理する。 必要なものを補充する。 賞味期限の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> 口や鼻に手を抑えて避難する。 幼児の担任は、絵本やお話を通して戦争のことを子どもに分りやすいように伝える。 破壊を確認したり、補充を行ったりする。 賞味期限の半年くらい前から消費する。 賞味期限の確認。
9月				9月	<ul style="list-style-type: none"> 防災の日（避難訓練） ※関東大震災 地震→火災 出火場所：1階調理室 消防設備点検 電巻対策 	<ul style="list-style-type: none"> 火災報知器を鳴らして避難訓練を行う。 災害用の靴や帽子を被り、避難する。 防災の日の由来を知る。 火災報知器、受信機などを点検する。 電巻の養生を知り、園内の窓や戸が少ない場所に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 報知機を鳴らしても冷静に避難できるように行う。 ローカルカーテンなどガラスが飛んでくることへの対処。また、園児に布団や毛布などを掛ける。
10月	<ul style="list-style-type: none"> 職員インフルエンザ予防接種 嘔吐セットの確認 予防接種確認表配布 （※年長児のみ） 検尿検査 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ感染拡大予防 感染症が流行る時期の前に準備・確認を行い、職員全員が適切に処理できるようにしておく。 尿のたんぱくなどを調べる。 （潜血、たんぱく、pH） 	<ul style="list-style-type: none"> 希望者には任意で職員のインフルエンザワクチンを行う。 異常がある場合は変更と、順に保護者にお伝えし病院受診をしてもらう。 	10月	<ul style="list-style-type: none"> 合同訓練（地震・火災→訓練） ※広域避難場所まで避難する。 出火場所：1階調理室 緊急連絡先カード確認 遊具の安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> 広域避難場所（ライフ石津店）への避難方法と場所を知る。 保育園、こども園、小学校、地域の方と協力し合いながら広域避難場所を目指す。 保護者に緊急連絡先カードの確認を行い、変更があれば書き直してもらう。 遊具の安全を業者依頼し、遊具の強度などを調べもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の役割分担と連携をしっかりと行う。 広域避難場所まで安全に迅速に避難誘導する。 園内の最終確認をしっかりと行う。 担任が確認をしっかりと行い、訂正や記入は赤で書く。 安全確認を行う前に、職員でもしっかりと見て気になる箇所があれば業者にお伝えする。
11月	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策（3月末） ※インフルエンザ ※ロタウイルス、胃腸炎など 内科検診 検力検査（4・5歳児） 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の拡大を防ぐためお部屋の消毒を徹底する。 また、玩具の消毒も徹底する。 両目の視力を検査し、視力を確認する。（理解を考慮する。） 	<ul style="list-style-type: none"> 保育中に体調の悪い園児は、他児と隔離する。（休んで頂くこともありうる） 嘔吐をした場合は、換気を十分に行い、ビュースティックで消毒を行う。 異常がある場合は、各園より園児に保護者にお伝えする。 異常がある場合には、保護者に個別で連絡し必要時には病院受診をしてもらう。 	11月	<ul style="list-style-type: none"> 大阪880万人訓練 （※避難訓練） 地震→火災→津波 出火場所：1階調理室 目よけを外し、片付ける。 防犯（不審者対応）訓練 警察官立ち合い 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府下における総合訓練 町の一時放送を聴いて避難場所まで避難する。携帯のアラームによる津波情報を確認し、避難する。 緊急放送を聴き、園児を素早く安全な場所に避難誘導する。 不審者を想定し、職員間での合言葉を確認する。 自分の役割を把握し、実行する。 園児に不安や動揺を与えないように受け止める。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所まで落ち着いて迅速に誘導する。 避難場所での人数確認と怪我の有無など、各部屋、トイレなど最終確認をする。

令和8年度 衛生・安全計画

月	衛生		月	安全			
	計画	ねらい		計画	ねらい		
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・エアコン清掃 ・各部屋清掃・整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の体調をしっかりと把握する。 ・エアコンフィルターの掃除を行い、換気をよくする。(ビエマ・エアーム) ・希望保育期間中に、普段できない所を掃除する。 ・また、断捨離も行う。 ・機械を使用して両耳の聴力を検査し、聴力を確認する。 ・嘔吐処理の仕方を知り、身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の受け取りの時に保護者にお子さんの体調をしっかりと聞く。 ・園児がいないときに行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異音がある場合には、保護者に個別で連絡し必要時には病院受診をしてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ABD訓練 (園内研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の役割分担や流れを学ぶ。 ・心配蘇生法&ABDの使い方を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一発見者の声を聞き、それぞれが適確に指示を出し、避難する。 ・乳児は、2階ベランダ外階段から避難するので職員の手伝いを要する。 ・園庭奥まで避難誘導する。 ・園定電話が使用できないので、携帯電話から119番通報を行う。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・予防接種確認表再配布 (※年長児以外) 	<ul style="list-style-type: none"> ・接種済みの予防接種を記載してもらい早めの接種を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザなど発生の人数をメールで保護者へ知らせる。 ・同じ感染症が10人以上出た場合は、感染症センサーへ報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 (地震→火災) ・出火場所：1階調理室 ・★阪神淡路大震災 	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神淡路大震災を想定。 ・どこにいても何をしても慌てず、近くの保育者の手で素早く身を守り、避難する。 ・災害用の靴や帽子を被り、避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話、絵本を通して地震の怖さを伝える。 ・近くの園児を集め、安全を確認しながら人数を把握する。救急ボックス、災害ボックスの特参。 ・出入り口を開ける。電気、ガスを消す。 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染力対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の検査で引っかかった園児に再検査を行い、前回と比較・確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回も異音がある園児には、個別に看護師よりお伝えし、必要時には病院受診を勧める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 (火災) ・出火場所：近隣住宅 ・交通安全教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一発見者が的確に周囲に知らせる。 ・初期消火を試みる。 ・保育員の個人の携帯で119番通報する。 ・避難が難しい時は広域避難場所へ避難する。 ・年長児が一人で横断道路を歩く練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一発見者からの指示で、それぞれが適確に避難指示を遂行する。 ・119番通報では発着かつ分かりやすいように伝える。 ・災害ボックスを所持するように放送で知らせる。 ・交通ルールの確認、標識の意味など。 ・年長児が一人で歩けるように声かけたりした時は答えを見つけて出すように問いかける。 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策 ・年度末清掃、整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末に向けて、お部屋の清掃、玩具の整理、整頓を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具で、不要なものや危ないものは捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2月 ・★東日本大震災 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要、不必要が精査し、整理する。 ・足りないものを補充する。 ・賞味期限の確認。 ・賞味期限の半年くらい前から消費する。また補充も行う。 ・東日本大震災の話を絵本などを使って、地震や津波の恐ろしさを伝える。(幼児) ・災害ボックスなど持っていく。 ・また、非常時災害のために非常食の用意をしておく。水などためておいたり、ペットボトルに入れて用意をする。 ・出入り口(ドア)を開ける。電気、ガスを消す。 		

4月	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
1	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
2	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
3	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
4	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
5	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
6	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
7	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
8	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
9	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
10	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
11	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
12	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
13	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
14	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
15	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
16	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
17	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
18	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
19	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
20	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
21	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
22	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
23	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
24	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
25	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
26	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
27	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
28	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
29	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
30	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
31	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
備考欄	・内科検診 こいのぼり製作		・スライミング開始 ・歯科検診 ・前期巡回 ・味噌づくり		・保育参加(6・7月) ・AED園内研修		※セタお楽しみ会(こころさんも)		★スライミングあり		★視力(幼児)		・合同災害訓練 ・大阪880万人訓練 内科健診 未定 ・保育参加(11・12月) ・5歳児芋掘り		・新入園児の書類用意 ★検尿(幼児) ・不審者対応訓練 ※クリスマス会(こころさん)		★聴力(幼児)		・不審者対応訓練(5歳児)		★スライミング休み		備考欄

